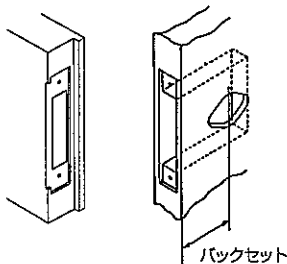
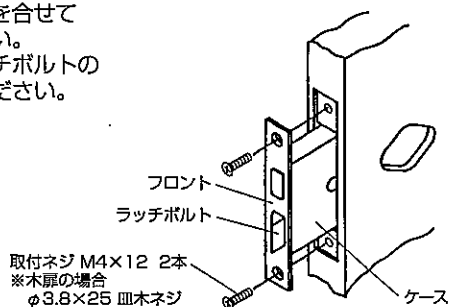


1. 取付穴をあけてください。
錠本体の彫り込みと
ストライク・トロヨケの
彫り込みおよび下図切込
型紙に従って取付穴を
あけてください。



2. フロントとケースを合せて
取り付けてください。
取り付け時にラッチボルトの
向きに注意してください。



3. 外側握り玉をそれぞれの場合に従ってケースに挿入してください。

【下記以外のシリンダーの場合】

そのままケースに挿入してください。

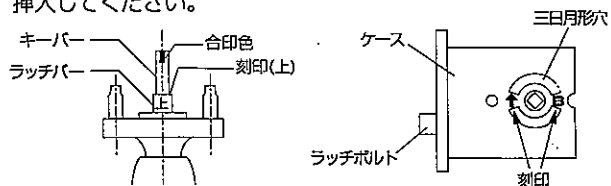
【UXシリンダーの場合：キーウェイ形状 】

挿入時にラッチバーの赤印をケースの刻印↑の方向の三日月形穴に挿入してください。

【EC・PXシリンダーの場合：キーウェイ形状 or 】

①デットボルトを引っ込めた状態でラッチバーの刻印“上”を上側にしてください。

②ケースにAの刻印がある場合はキーバー合印色の赤を上、ケースにBの刻印がある場合は、キーバーの合印色の青を上にして挿入してください。



【J・JNシリンダーの場合：キーウェイ形状 】

ラッチバーの赤印をケースの刻印↑の方向の三日月形穴に挿入してください。

【PRシリンダーの場合：キーウェイ形状 】

外側握り玉の「上側」シールを上にして挿入してください。

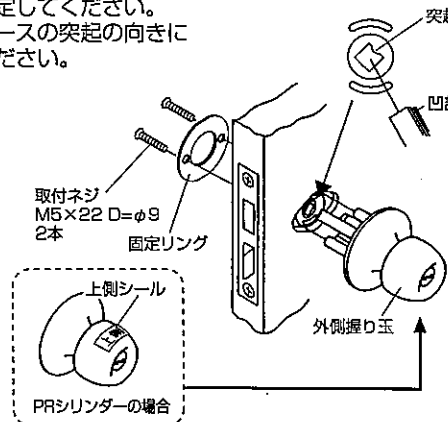
⚠ 容易に挿入できない場合は、キーバーを回転させてから、再度取り付けてください。

取り付け後は、「上側」シールをはがしてください。

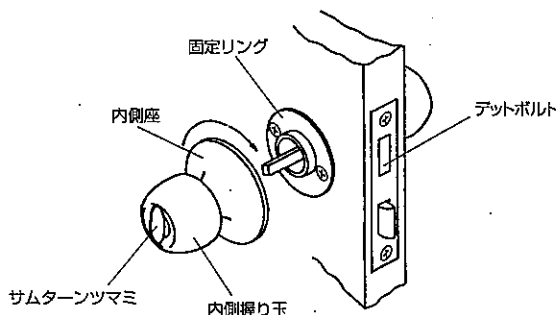
4. 外側握り玉を扉に固定してください。
キーバーの凹部をケースの突起の向きに
合せて取り付けてください。

HMD,W,Uの場合
扉内側より固定
リングを取付ネジ
で取り付けて
ください。

HM,Eの場合
外側握り玉と内側
握り玉を取付ネジ
(M5×25 D=φ9
丸皿2本)で取り
付けてください。

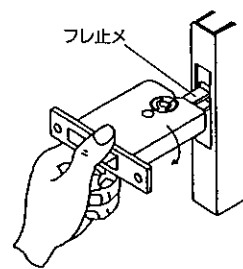
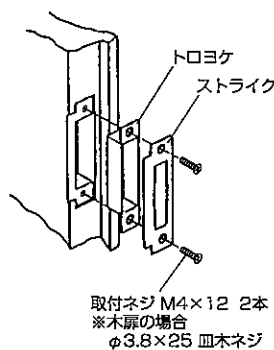


5. 内側握り玉を取り付けてください。
デットボルトが引っ込んだ状態で、サムターンツマミが垂直に
なるように差し込み、内側座を時計方向に回転させて固定リング
にねじ込んでください。



6. ストライクをラッチボルト、
デットボルトに合わせて取り
付けてください。

【フレ止め付きケースの場合】
【フレ止め挿入方法】
ケースを横向きにし、フレ止メを
扉切欠穴に挿入し、ケースを90°
回転させてください。



切込型紙

フロント中心線

バックセット127mm

折込線

バックセット100mm

折込線

バックセット76mm

折込線

バックセット64mm

折込線

バックセット51mm

折込線

